

平成29年度第2回野田市文化財保護審議会

日 時 平成30年2月15日（木）
午前10時00分から
場 所 野田市役所7階 706会議室

《次 第》

1 開 会

2 委員長挨拶

2 教育長挨拶

3 議 題

- （1）平成29年度事業実施状況について
- （2）平成30年度事業計画（案）について
- （3）その他

4 閉 会

平成29年度事業実施状況

種別		実施時期	内容	備考
記念物	申請・届出等（進達）	通年	コウノトリ	補助事業の諸手続き
		9月～3月	高梨氏庭園	現状変更等の諸手続き
有形文化財（建造物）	指定・登録等	通年	近代和風建築（住宅）	国登録のための意見具申
	調査・記録作成	通年	近代和風建築（社屋）	国登録のための調査・記録作成
民俗文化財	イベント	12月3日	民俗芸能のつどい	第20回 出演者300名、来場者900名
	後継者育成事業	12月	小学生を対象とした後継者育成育成事業	木間ヶ瀬小学校（下根獅子舞保存会）
	房総の郷土芸能	1月21日	県内民俗芸能の発表会	会場：浦安市 H29は市川市・我孫子市・野田市・流山市・柏市・浦安市が担当
	地域伝統芸能まつり	2月25日	日本各地に受け継がれてきた芸能の発表会	会場：NHKホール、出演：千葉県野田市（野田のつく舞）他7団体
	調査・記録作成事業	通年	災害関連文化財	石造物・古文書等の調査
埋蔵文化財	協議	随時	協議件数86件	（平成30年1月31日）
	確認調査	随時	確認調査13件	国庫・県費補助事業（平成30年1月31日）
	整理作業	9～3月	寺後遺跡	
		1～3月	H28調査市内遺跡 10件	国庫・県費補助事業
	刊行物	3月予定	平成28年度野田市内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業
		3月予定	野田市内遺跡発掘調査報告	市単独事業
教育普及・活用	文化財出前授業	4月～7月	郷土史の授業・昔体験	市内小学校20校
	刊行物	3月	のだ文化財だより	第26号
	実習受け入れ	11月	キャリア教育実践プロジェクト（職場体験）	清水台小学校ほか
	千葉県北西部地区文化財発表会	1月27日	北西部地区11市による発表会・展示会	会場：流山市生涯学習センター
	講師派遣	随 時	郷土史講座ほか	
鈴木貫太郎記念館	常設展示	通年	鈴木貫太郎翁の生涯に関する展示	入館者 4,996人（平成30年1月末現在）
	展示解説ボランティア養成講座	11～12月	展示解説ボランティアの養成	1月より活動開始（登録者12名）ガイド実績（1月・104名）
	展示映像制作	1月～3月	展示映像制作委託	タカ夫人肉声音源を活かした展示映像
旧花野井家住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の展示	入館者 4,166人（平成30年1月末現在）
	工 事	4～8月	公共下水道切替工事	8月31日工事完了
その他	施設管理	随時	除草、清掃	処刑場・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫太郎記念館・岩名古墳公園・博物館用地・旧花野井家住宅・埋蔵文化財整理室・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園
		3月	民俗芸能団体育成補助金	野田市民俗芸能連絡協議会
	助成等	3月予定	指定文化財維持保存奨励金	11件：野田貝塚ほか
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件：野田のぼっばか獅子舞ほか

国名勝高梨氏庭園における現状変更等許可申請の概要

1. 許可申請者

公益財団法人 高梨本家 野田市上花輪 507

2. 現状変更等に係る地番

野田市花輪字行ノ内 507番

3. 現状変更等を必要とする理由

庭園の重要な構成要素であるアカマツ等がケヤキの繁茂による日照の妨げにより生育不良を生じていることから、ケヤキを伐採することにより正常な生育を保とうとするもの。また、ケヤキの根張による景石の移動を防止しようとするもの。

7. 現状変更等の内容及び実施の方法

ケヤキ 2 本 (No.165・No.170) について根本において伐採し、アカマツを主とする周辺樹木等の日照環境を改善し、景石の移動を防止する。

○伐採予定の樹木

ケヤキ	(高木 庭園 No.165)	H2000	C167	W1000
ケヤキ	(高木 庭園 No.170)	H1800	C190	W1200

○日照不足により生育不良を生じている樹木

イロハモミジ	(高木 庭園 No.161)	H580	C 11	W970
キンモクセイ	(高木 庭園 No.162)	H590	C 10	W920
モッコク	(高木 庭園 No.163)	H540	C 49	W104
キンモクセイ	(高木 庭園 No.164)	H400	株立	
サザンカ	(高木 庭園 No.166)	H400	C 51	W300
アカマツ	(高木 庭園 No.168)	H400	C 42	W200
キンモクセイ	(高木 庭園 No.169)	H500	C 35	W200
イロハモミジ	(高木 庭園 No.171)	H500	C 87	W500
キンモクセイ	(高木 庭園 No.172)	H450	C 40	W400
アカマツ	(高木 庭園 No.173)	H500	C140	W700
モミジ	(高木 庭園 No.195)	H600	C 93	W650
クチナシ	(高木 庭園 No.173)	H200	C 8	W230

これらの他、芝が生育不良を生じている。

9. 現状変更等の着手及び終了の予定時期

許可された日 ～ 平成30年3月31日

12. その他参考となる事項

ケヤキ高木の伐採により景観の一部が変化する。ただし、ケヤキは樹齢40～50年であり昭和初期の築庭時に植栽されたものではないため、庭園の本質的価値には影響がないと考えられる。藤井英二郎先生（千葉大学名誉教授・農学博士）に実査していただいたところ、庭園の構成要素の樹木の生育を考えるとケヤキを伐採することが適当であるとのご指導をいただいた。

登録有形文化財（建造物）の登録について



平成29年11月10日
千葉県教育庁教育振興部文化財課
043-223-4082

国の文化審議会（会長 ^{まぶちあきこ}馬渕明子）は、平成29年11月17日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、文部科学大臣に対し、銚子市所在の「旧西廣家住宅」5件、「石上酒造」5件、野田市所在の「茂木七郎右衛門家住宅」18件の、県内に所在する28件を登録有形文化財（建造物）として登録するよう答申しました。

- 1 旧西廣家住宅（治郎吉）主屋、缶詰工場、倉庫（北倉）、倉庫（南倉）、煉瓦塀
（1）員 数 5件（4棟1基）
（2）所 在 地 千葉県銚子市川口町1-6271
（3）登録基準 「国土の歴史的景観に寄与しているもの」（缶詰工場、煉瓦塀）
「造形の規範となっているもの」（主屋、倉庫（北倉）、倉庫（南倉））
- 2 石上酒造米蔵、麹室、仕込蔵（醪蔵）、貯蔵蔵、文庫蔵
（1）員 数 5件（5棟）
（2）所 在 地 千葉県銚子市田中町7-1
（3）登録基準 「国土の歴史的景観に寄与しているもの」（米蔵、仕込蔵（醪蔵）、貯蔵蔵、文庫蔵）
「造形の規範となっているもの」（麹室）
- 3 茂木七郎右衛門住宅主屋、書院、新座敷、本蔵、新蔵、向蔵、文庫蔵、穀物蔵、正門、内門、煉瓦塀、書院北・東側土塀、書院南側板塀、琴平神社本殿、琴平神社神楽殿、琴平神社額殿（絵馬殿）、琴平神社手水舎、琴平蔵
（1）員 数 18件（17棟1基）
（2）所 在 地 千葉県野田市野田339ほか
（3）登録基準 「国土の歴史的景観に寄与しているもの」（新座敷、本蔵、新蔵、向蔵、文庫蔵、穀物蔵、正門、内門、煉瓦塀、書院北・東側土塀、書院南側板塀、琴平神社本殿、琴平神社神楽殿、琴平神社額殿（絵馬殿）、琴平神社手水舎、琴平蔵）

「造形の規範となっているもの」（主屋、書院）

4 文化財の概要 別紙のとおり

5 その他 今回の答申後に登録されると、県内の登録有形文化財（建造物）の件数は267件になる。

資料 埋蔵文化財 平成 29 年 4 月 1 日～1 月 31 日現在

() 内は前年度同時期件数

1. 協議件数 86 件 (71 件)

2. 発掘調査件数 確認調査 13 件 (11 件)

本調査 0 件 (0 件)

教育委員会発掘調査一覧

遺 跡 名	所 在 地	調査	調査原因	調査面積	期 間	時 代
下屋敷遺跡 (第 3 次)	木野崎字下屋敷 1585-1 他	確認	野球練習場	924 m ²	4 月 27 日～ 5 月 18 日	縄文・古墳
南新田遺跡 (第 2 次)	山崎貝塚町 21-3 他	確認	建売分譲	32.25 m ²	6 月 1 日	縄文・古墳
上野馬込遺跡 (第 12 次)	花井新田 85-31 他	確認	個人住宅	23 m ²	6 月 29 日	古墳・近世
中新宿 (A) 遺 跡	木間ヶ瀬字中新宿 5223-1 の一部	確認	携帯電話 無線基地	21 m ²	7 月 13 日～ 7 月 14 日	縄文・古墳
東大和田遺跡 (第 6 次)	山崎字東大和田 1444-25	確認	個人住宅	11.1 m ²	8 月 3 日	古墳
山崎貝塚周辺 遺跡 (第 17 次)	山崎貝塚町 18-1	確認	個人住宅	18.75 m ²	8 月 16 日	縄文
野田貝塚 (第 27 次)	清水字貝塚 568-1 他	確認	戸建分譲 (12 棟)	196 m ²	9 月 21 日～ 10 月 5 日	縄文
山崎貝塚周辺 18 次	山崎貝塚町 18-42	確認	個人住宅	17.25 m ²	10 月 19 日～ 10 月 20 日	縄文
山崎貝塚周辺 19 次	山崎貝塚町 18-45 他	確認	個人住宅	15 m ²	10 月 19 日～ 10 月 20 日	縄文
中根新田 野馬土手	中根新田字鹿島原 39-8 他	確認	店舗	3 m ²	11 月 7 日	近世
南ノ前 2 次	五木字南ノ前 33-11	確認	個人住宅	17.25	11 月 17 日	縄文・古墳
七光台第 5	七光台 224-1 の一部他	確認	集合住宅	87	12 月 5 日	縄文・古墳
武者土貝塚 (第 3 次)	木間ヶ瀬字西武者土 197-31 他	確認	道路	108	12 月 18 日～ 12 月 20 日	縄文

3. 主な調査の概要

(1) 野田貝塚 (第27次)

- ① 調査地 野田市清水字貝塚568-1他
- ② 調査期間 平成29年9月21日～平成29年10月5日
- ③ 調査面積 196m²
- ④ 現況 畑地
- ⑤ 原因 戸建分譲
- ⑥ 遺構 縄文時代 晩期包含層1、貝層、土坑・Pit51
- ⑦ 遺物 縄文土器 (黒浜式～安行3d式)・縄文時代石器、土製品 (土偶)
- ⑧ 特記事項 県指定史跡野田貝塚の南側貝層から内側部分。縄文時代晩期の良好な包含層が残存。

(2) 武者土貝塚 (第3次)

- ① 調査地 野田市木間ヶ瀬字西武者土197-31他
- ② 調査期間 平成29年12月18日～平成29年12月20日
- ③ 調査面積 108m²
- ④ 現況 畑地・駐車場
- ⑤ 原因 道路
- ⑥ 遺構 縄文時代 竪穴建物跡1
- ⑦ 遺物 縄文土器
- ⑧ 特記事項 堀之内式期とみられる遺構の検出。

資料 鈴木貫太郎記念館における展示解説ボランティアガイド実績

1. 展示解説ボランティアガイドの目的と概要

鈴木貫太郎記念館来館者の利便性を高め、ボランティア自身の生きがいとふるさと野田への郷土愛の醸成を図るために本年度より実施。

平成29年11月から12月までの期間で養成講座を開催した。参加者には鈴木貫太郎記念館の収藏品調書を配布し、教材として活用した。講座参加者の内12名が展示解説ボランティアとして登録となり、毎週日曜日の午前（10時～12時）、午後（13時～15時）に分けて展示解説ボランティアを实践する運びとなった。平成30年1月14日（日）から開始し、登録ボランティアの初回出勤日は市学芸員が補助としてついていた。

2. 展示解説ボランティアボランティアの実績 平成30年1月31日現在

実施日（1月）	ガイド対応来館者数		
	午前	午後	計
平成30年1月14日	7	8	15
平成30年1月21日	37	45	82
平成30年1月28日	3	4	7
1月合計	47	57	104

○ボランティア補助所感

- ・展示解説ボランティアの解説により鈴木貫太郎夫妻について、さらには関宿を中心とした野田市の歴史についての質問が来館者から多く出てきた。ただし、現状ではガイドが来館者質問を十分に回答できる状況ではない。
- ・ガイドの解説を受けたほとんどの人が満足していた様子だった。
- ・来館者の人数とタイミングによっては、一人では対応しきれない場面もあった。
- ・ボランティア登録者には、関宿周辺の出身者で鈴木貫太郎夫妻と関わりのある方もいるので、来館者に直接関宿での鈴木貫太郎夫妻の様子を伝えることが出来ていた。

3. 展示解説ボランティアの今後

- ・実施から1か月であるため、当面は展示解説ボランティアを継続し、実績や問題点等を調査していく。
- ・展示解説ボランティア登録者や市民から要望があれば養成講座を検討する。

平成30年度事業計画（案）

種別		実施時期	内容	備考
記念物	申請・届出等（進達）	通年	コウノトリ	補助事業の諸手続き
有形文化財 （建造物）	指定・登録等	4月～11月	近代和風建築（住宅・社屋）	国登録のための意見具申
	調査・記録作成	通年	近代和風建築（社屋その他）	国登録のための調査・記録作成
民俗文化財	イベント	12月2日	民俗芸能のつどい	櫛のホール
	後継者育成事業	12月	小学生を対象とした後継者育成育成事業	木間ヶ瀬小学校（下根獅子舞保存会）
	調査・記録作成事業	通年	災害関連文化財	石造物・古文書等の調査
埋蔵文化財	協 議	随時		
	確認・本調査	随時		国庫・県費補助事業
	本調査	随時		民間開発
	整理作業	9～3月	寺後遺跡	
		1～3月	H29調査市内遺跡	国庫・県費補助事業
	刊行物	3月予定	平成29年度野田市内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業
		3月予定	野田市内遺跡発掘調査報告	市単独事業
教育普及・活用	文化財出前授業	4月～7月	郷土史の授業・昔体験	市内小学校20校
	刊行物	3月	のだ文化財だより	第27号
	実習受け入れ	11月	キャリア教育実践プロジェクト（職場体験）	市内小・中学校
	講師派遣	随 時	郷土史講座ほか	
鈴木貫太郎記念館	常設展示	通年	鈴木貫太郎翁の生涯に関する展示	
	顕彰事業	8～11月	企画展示	マッカーサー関連書簡
旧花野井家住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の展示	
その他	施設管理	随時	除草、清掃	処刑場・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫太郎記念館・岩名古墳公園・博物館用地・旧花野井家住宅・埋蔵文化財整理室・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園
		7～10月	埋蔵文化財整理室移転	埋蔵文化財整理室（上花輪）の機能を旧川間公民館に移転する
	助成等	3月予定	指定文化財維持保存奨励金	11件：野田貝塚ほか
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件：野田のぼっぴか獅子舞ほか
			地域史編纂事業補助金	随時受付